

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	西三運輸株式会社様 物流施設	階数	地上2階
建設地	愛知県安城市里町寺斗山39番, 40番	構造	S造
用途地域	用途指定無し, 防火指定無し	平均居住人員	40 人
気候区分	6地域	年間使用時間	2,085 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年7月 予定	評価の実施日	2018年9月20日
敷地面積	9,837 m <sup>2</sup>	作成者	朝見
建築面積	4,391 m <sup>2</sup>	確認日	2018年9月20日
延床面積	7,221 m <sup>2</sup>	確認者	朝見



### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

標準計算

- ①参照値: 100%
- ②建築物の取組み: 54%
- ③上記+②以外の: 53%
- ④上記+: 53%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 3.4**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

### 3 重点項目

#### ①地球温暖化への配慮

4.8

#### ③敷地内の緑化

1.0

外構緑化指数(外構緑化面積/外構面積)

6.7 %

建物緑化指数(建物緑化面積/建築面積)

0.0 %

#### ②資源の有効活用

2.6

#### ④地域材の活用

1.0

<外装材に使用した地域性のある材料>

なし

<建物の構造材・内装材、外構に使用した地域性のある素材>

なし

各重点項目は、以下の評価項目の得点により算出されています。

①地球温暖化への配慮  
 LR-3 1 地球温暖化への配慮  
 ②資源の有効活用  
 Q-2 2 耐用性・信頼性、Q-2 3 対応性・更新性  
 LR-2 2 非再生性資源の使用量削減  
 ③敷地内の緑化  
 Q-3 1 生物環境の保全と創出

外構緑化指数 =  $\frac{\text{中高木の樹冠の水平投影面積} + \text{低木・地被等の植栽面積}}{\text{敷地面積から建物面積(建築面積及び附属物面積)を除いた}} \times 100$

建物緑化指数 =  $\frac{\text{屋上緑化面積} + \text{壁面緑化面積}}{\text{建築によって占有された部分の水平投影面積(法定面積)}} \times 100$

みんなの環境活動を応援しています

スコアシート		実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄						建物全体・共用部		建物全体・共用部		居住・宿泊部分		全体	
配慮項目	独自基準 重点項目	評価点	評価点	重み 係数	評価点	評価点	重み 係数	評価点	評価点	重み 係数	評価点	評価点	重み 係数	評価点	評価点	重み 係数	全体
<b>Q 建築物の環境品質</b>																	
<b>Q1 室内環境</b>																	
<b>1 音環境</b>																	
1.1 室内騒音レベル																	
1.2 遮音																	
1 開口部遮音性能																	
2 界壁遮音性能																	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)																	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)																	
1.3 吸音																	
<b>2 温熱環境</b>																	
2.1 室温制御																	
1 室温																	
2 外皮性能																	
3 ソーン別制御性																	
2.2 湿度制御																	
2.3 空調方式																	
<b>3 光・視環境</b>																	
3.1 昼光利用																	
1 昼光率																	
2 方位別開口																	
3 昼光利用設備																	
3.2 グレア対策																	
1 昼光制御																	
3.3 照度																	
3.4 照明制御																	
<b>4 空気質環境</b>																	
4.1 発生源対策																	
1 化学汚染物質																	
4.2 換気																	
1 換気量																	
2 自然換気性能																	
3 取り入れ外気への配慮																	
4.3 運用管理																	
1 CO <sub>2</sub> の監視																	
2 喫煙の制御																	
<b>Q2 サービス性能</b>																	
<b>1 機能性</b>																	
1.1 機能性・使いやすさ																	
1 広さ・収納性																	
2 高度情報通信設備対応																	
3 バリアフリー計画																	
1.2 心理性・快適性																	
1 広さ感・景観 (天井高)																	
2 リフレッシュスペース																	
3 内装計画																	
1.3 維持管理																	
1 維持管理に配慮した設計																	
2 維持管理用機能の確保																	
<b>2 耐用性・信頼性</b>																	
2.1 耐震・免震・制震・制振																	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)																	
2 免震・制震・制振性能																	
2.2 部品・部材の耐用年数																	
1 躯体材料の耐用年数																	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔																	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔																	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔																	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔																	
6 主要設備機器の更新必要間隔																	
2.4 信頼性																	
1 空調・換気設備																	
2 給排水・衛生設備																	
3 電気設備																	
4 機械・配管支持方法																	
5 通信・情報設備																	

<b>3 対応性・更新性</b>				3.1	0.48			-	3.1
3.1 空間のゆとり				3.4	0.31			-	
1 階高のゆとり			基準以上の階高を確保	5.0	0.60			-	
2 空間の形状・自由さ				1.0	0.40			-	
3.2 荷重のゆとり			基準以上の荷重を確保	5.0	0.31			-	
3.3 設備の更新性				1.4	0.38			-	
1 空調配管の更新性		②		1.0	0.17			-	
2 給排水管の更新性				1.0	0.17			-	
3 電気配線の更新性				1.0	0.11			-	
4 通信配線の更新性				1.0	0.11			-	
5 設備機器の更新性				1.0	0.22			-	
6 バックアップスペースの確保				3.0	0.22			-	
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>				-	0.57			-	1.7
1 生物環境の保全と創出		独自③		1.0	0.30			-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		独自④		2.0	0.40			-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮				2.0	0.30			-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上		独自④		2.0	0.50			-	
3.2 敷地内温熱環境の向上				2.0	0.50			-	
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>									3.4
<b>LR1 エネルギー</b>					0.40				3.7
1 建物外皮の熱負荷抑制					-				-
2 自然エネルギー利用					-				-
3 設備システムの高効率化			一次エネルギー消費量の 基準を満たしている。	5.0	0.60			-	5.0
4 効率的運用				2.0	0.40			-	2.0
集合住宅以外の評価				2.0	1.00			-	
4.1 モニタリング				3.0	0.50			-	
4.2 運用管理体制				1.0	0.50			-	
集合住宅の評価					-			-	
4.1 モニタリング					-			-	
4.2 運用管理体制					-			-	
<b>LR2 資源・マテリアル</b>					0.30				2.7
1 水資源保護				3.4	0.15			-	3.4
1.1 節水			節水型便器を使用	4.0	0.40			-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用				3.0	0.60			-	
1 雨水利用システム導入の有無				3.0	0.67			-	
2 雑排水等利用システム導入の有無				3.0	0.33			-	
2 非再生性資源の使用量削減				2.5	0.63			-	2.5
2.1 材料使用量の削減				2.0	0.07			-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用				3.0	0.25			-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		②	-	3.0	0.21			-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		独自	-	1.0	0.21			-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材				-	-			-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		独自		3.0	0.25			-	
3 汚染物質含有材料の使用回避				3.0	0.22			-	3.0
3.1 有害物質を含まない材料の使用				3.0	0.32			-	
3.2 フロン・ハロンの回避				3.0	0.68			-	
1 消火剤				-	-			-	
2 発泡剤(断熱材等)				3.0	1.00			-	
3 冷媒				-	-			-	
<b>LR3 敷地外環境</b>					0.30				3.5
1 地球温暖化への配慮		①	スコア4.8を獲得	4.8	0.33			-	4.8
2 地域環境への配慮				2.9	0.33			-	2.9
2.1 大気汚染防止			燃焼機器を使用していない	5.0	0.25			-	
2.2 温熱環境悪化の改善				2.0	0.50			-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制				2.7	0.25			-	
1 雨水排水負荷低減		独自		3.0	0.25			-	
2 汚水処理負荷抑制				3.0	0.25			-	
3 交通負荷抑制		独自	必要な駐車台数以上の駐車場を確保	4.0	0.25			-	
4 廃棄物処理負荷抑制				1.0	0.25			-	
3 周辺環境への配慮				2.8	0.33			-	2.8
3.1 騒音・振動・悪臭の防止				3.0	0.40			-	
1 騒音		独自		3.0	1.00			-	
2 振動		独自		-	-			-	
3 悪臭				-	-			-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制				3.0	0.40			-	
1 風害の抑制				3.0	0.70			-	
2 砂塵の抑制				-	-			-	
3 日照障害の抑制				3.0	0.30			-	
3.3 光害の抑制				2.3	0.20			-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策				2.0	0.70			-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策				3.0	0.30			-	

**重点項目スコアシート**

西三運輸株式会社様 物流施設

実施設計段階

■使用評価マニュアル

CASBEE-建築(新築)2016年版+あいち版手引き

■評価ソフト:

CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)\_AICHI

重点項目(配慮項目)		評価点	全体に対する 重み係数	重点項目スコア
<b>① 地球温暖化対策</b>				<b>4.8</b>
LR3-1	地球温暖化への配慮	4.8	0.10	
<b>② 資源の有効活用</b>				<b>2.6</b>
Q2-2	耐震性・信頼性	2.3	0.22	
Q2-3	対応性・更新性	3.1	0.21	
LR2-2	非再生性資源の使用量削減	2.5	0.19	
<b>③ 敷地内の緑化</b>				<b>1.0</b>
Q3-1	生物環境の保全と創出	1.0	0.17	外構緑化:6.7%/建物緑化:0%
<b>④ 地域材の活用</b>			(評価ポイント)	<b>1.0</b>
Q3-2 4)	地域性のある素材による良好な景観形成	0.0	-	なし
Q3-3.1 I 2)	地域性のある材料の使用	0.0	-	なし

■重点項目スコア算出式

各重点項目スコアは、以下の方法により算出されています。

①地球温暖化への配慮、③敷地内緑化

重点項目スコア=各配慮項目の評価点

②資源の有効活用 (評価点×全体に対する重み)の総和

重点項目スコア= 重みの総和

④地域材の活用

重点項目スコア=評価ポイントの合計+1

## 排出係数の設定

標準計算に用いる電力の排出係数(設定値)

電力事業社名/根拠等	排出係数
中部電力(株)	0.000497 t-CO <sub>2</sub> /kWh

(1) 評価条件として、与えられた排出係数を用いる場合

電力事業社名/根拠等	排出係数
	(t-CO <sub>2</sub> /kWh)

(2) 温暖化対策推進法に基づく温室効果ガス排出量の算定方法を参考とする場合

① 電気事業者から供給された電気

事業者名	排出係数
中部電力(株)	0.000497 t-CO <sub>2</sub> /kWh

② その他

電力事業社名/根拠等	排出係数
	(t-CO <sub>2</sub> /kWh)

③ 代替値

根拠等	排出係数
代替値	(t-CO <sub>2</sub> /kWh)

(3) 上記以外の場合

電力事業社名/根拠等	排出係数
	(t-CO <sub>2</sub> /kWh)

平成26年度の電気事業者別実排出係数等の公表値 (H27.11.30公表)

◇算定省令に基づく電気事業者ごとの実排出係数及び代替値

[1] 実排出係数

北海道電力(株)	0.000683	(株)トヨタタービンアンドシステム	0.000492
東北電力(株)	0.000571	(株)とんでん	0.000495
東京電力(株)	0.000505	(株)ナワエナジー	0.000602
中部電力(株)	0.000497	(株)日本セレモニー	0.000610
北陸電力(株)	0.000647	(株)IV-Power	0.000254
関西電力(株)	0.000531	(株)フォレストパワー	0.000190
中国電力(株)	0.000706	(株)ベイサイドエナジー	0.000581
四国電力(株)	0.000676	京葉瓦斯(株)	0.000494
九州電力(株)	0.000584	サミットエナジー(株)	0.000413
沖縄電力(株)	0.000816	JX日鉱日石エネルギー(株)	0.000325
アークエナジー(株)	0.000410	JLエナジー(株)	0.000553
アストモスエネルギー(株)	0.000190	志賀高原リゾート開発(株)	0.000036
イーレックス(株)	0.000662	シナネン(株)	0.000416
(一財)中之条電力	0.000316	昭和シェル石油(株)	0.000372
(一社)電力託送代行機構	0.000316	新日鉄住金エンジニアリング(株)	0.000560
出光グリーンパワー(株)	0.000253	鈴与商事(株)	0.000488
伊藤忠エネクス(株)	0.000568	泉北天然ガス発電(株)	0.000329
SBパワー(株)	0.000259	総合エネルギー(株)	0.000636
エネサーブ(株)	0.000634	大東エナジー(株)	0.000566
荏原環境プラント(株)	0.000266	ダイヤモンドパワー(株)	0.000339
王子製紙(株)	0.000438	大和ハウス工業(株)	0.000519
オリックス(株)	0.000498	中央電力エナジー(株)	0.000560
(株)イーセル	0.000511	テス・エンジニアリング(株)	0.000599
(株)岩手ウッドパワー	0.000044	テブコカスタマーサービス(株)	0.000487
(株)うなかみの大地	0.000106	東京エコサービス(株)	0.000071
(株)SEウイングズ	0.000462	にちほクラウド電力(株)	0.000539
(株)エヌパワー	0.000415	日産トレーディング(株)	0.000365
(株)エネット	0.000454	日本アルファ電力(株)	0.000000
(株)F-Power	0.000454	日本テック(株)	0.000532
(株)関電エネルギーソリューション	0.000541	日本ロジテック協同組合	0.000386
(株)クールトラスト	0.000492	パナソニック(株)	0.000622
(株)グローバルエンジニアリング	0.000472	プレミアムグリーンパワー(株)	0.000011
(株)ケーキュービック	0.000153	本田技研工業(株)	0.000580
(株)洗陽電機	0.000348	丸紅(株)	0.000482
(株)サイサン	0.000373	ミサワホーム(株)	0.000311
(株)サイクス	0.000009	三井物産(株)	0.000000
(株)CNOパワーソリューションズ	0.000537	ミツウロコグリーンエネルギー(株)	0.000466
(株)G-Power	0.000170	リエスパワー(株)	0.000582
(株)新出光	0.000487	ワタミファーム&エナジー(株)	0.000454

[2] 代替値

代替値	0.000579 t-CO <sub>2</sub> /kWh
-----	---------------------------------